見積業者選定経過書

1	業務名	長野県人権フェスティバル 2023 開催業務
2	応募者数	1者
3	評価会議の構成 座 長 構成員	県民文化部 人権・男女共同参画課長 7名(詳細は別表のとおり)
4	評価基準	別紙の審査基準のとおり
5	評価結果 選定された者 評価点集計結果	株式会社共立プラニング 700 点満点中 510 点
6	企画提案を求める具体的 内容	長野県人権フェスティバル 2023 の開催に係る業務の実施方法 (講師の人選、見せ方、広報媒体等)、実施体制、実施計画及び スケジュール、必要経費及びその内訳等
7	企画提案で評価された点	編集及び配信の方法並びに広報について具体的かつ効果的な内容が提案された。 また、同種業務の実績があり、適切に実施できる体制を整えていた。
8	総合的判断	株式会社共立プラニングを見積業者候補として選定する。

(別表) 評価会議構成員

所 属	構 成 員	備考
県民文化部 人権・男女共同参画課	課長	座長
II.	企画幹兼課長補佐	座長代理
II.	課長補佐 (人権尊重担当)	
II.	課長補佐(性的マイノリティ支援担当)	
II.	人権啓発センター 人権啓発・相談員	
企画振興部 広報・共創推進課	主事	
教育委員会事務局 心の支援課	主任指導主事	

(別紙)審査基準

				評価区分		
審査項目	西己	2点	 審査内容(要求内容)	優れ		
H 12 X 1	HOM		田五 11 (久が111)	てい	普通	劣る
				る		
	50	15	提案内容の全体像が仕様書の内容を満たした提	15	10	5
			案となっていること			
		15	人権講演会について、具体的かつ効果的な内容が	15	10	5
 実施方法			提案されていること	10	10	
		10	編集及び配信の方法について、具体的かつ効果的	10	6	2
			な内容が提案されていること			
		10	広報について、具体的かつ効果的な内容が提案さ	10	6	2
			れていること(出稿する媒体は効果的、効率的か)			
	10	5	業務を適切に実施できるノウハウ、実績等が十分	5	3	1
業務経験と実施体			あること			
制		5	業務を適切に実施できる体制が提案されている	5	3	1
			こと			
実施計画及びスケ	15	15	実施計画及びスケジュールに具体性があり、確実	15	10	5
ジュール			な実施が可能であること			
₩₩ a 1± ₩	10	10	業務実施に係る必要経費が適切に見積もられ、か	10	6	2
経費の積算			つ、県の予算の範囲内であること			
市 米 七 田	15	15	先見性・独自性に優れ、発展可能性がある効果的	15	10	5
事業効果			な提案であること			
	100	100				
合計得点						